

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所を確認してください。
 - ・キャンピは桁芯々で1200mm以外には、設置できません。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
 - ・施工場所の気象条件（風、雪など）に合った製品かどうか確認してください。
 - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置に取付けてください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- シーリング材は現場で手配してください。

<施工上のご注意>


注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 本製品は、桁が水平のときと傾斜しているときで施工方法が変わりますのでご注意ください。
- 桁を水平に取付けるときは、ご使用の桁セット1スパンに同梱している取付説明書をご覧ください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

<施工上のご注意>つづき

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表

【1】本体セット

名 称	略 図	員 数	
		7尺	9尺
キャノピー本体		1	1
ストッパー本体A		2	2
ストッパー本体B		2	2
レールエンドカバー		4	4
エンドストッパー		2	2
エンドストッパー座		6	6
【1-1】φ4×10トラスタッピンネジ3種		6	6
【1-2】φ4×32ナベ特種ネジ		9	9
取付説明書〈C235〉※1	—	1	1
取扱説明書〈UC005〉	—	1	1

※1 キャノピーの施工には、取付説明書〈C235〉は使用しません。

【2】キャノピーレールセット 7尺・9尺

名 称	略 図	員 数	
		7尺	9尺
レール		2	2
【2-1】φ4×19ナベドリルネジ		7	11
取付説明書〈E209〉	—	1	1

【3】垂木掛セット 2スパン・3スパン

名 称	略 図	員 数	
		2スパン	3スパン
垂木掛		1	1
垂木掛端部カバー		2	2
【3-1】φ4.5×63木ネジ		7	9
【3-2】フィッシャープラグ S6		7	9
【3-3】φ4×10ナベドリルネジ		4	4

【4】垂木掛化粧材セット

オプション

名 称	略 図	員数
垂木掛化粧材		1
【4-1】φ4×25ナベドリルネジ		7

【5】桁セット 7尺・9尺

名 称	略 図	員 数	
		7尺	9尺
キャノピー桁		1	1

【6】桁連結金具(傾斜用)セット

名 称	略 図	員数
桁取付金具(傾斜用)		1
桁受け金具		1
桁取付金具キャップ		1
【6-1】φ4×25ナベドリルネジ		2
【6-2】φ4×13ナベドリルネジ		2
【6-3】φ4×20特サラタッピンネジ2種		2
【6-4】φ4×30サラタッピンネジ1種		1
【6-5】φ4×19ナベドリルネジ		4

【7】桁連結金具セット

名 称	略 図	員数
桁取付金具		1
桁受け金具		1
桁取付金具キャップ		1
【7-1】φ4×25ナベドリルネジ		2
【7-2】φ4×13ナベドリルネジ		2
【7-3】φ4×20特サラタッピンネジ2種		2
【7-4】φ4×16サラタッピンネジ1種		1
【7-5】φ4×19ナベドリルネジ		4

1. 基本寸法と各部名称

1-1 桁水平施工時

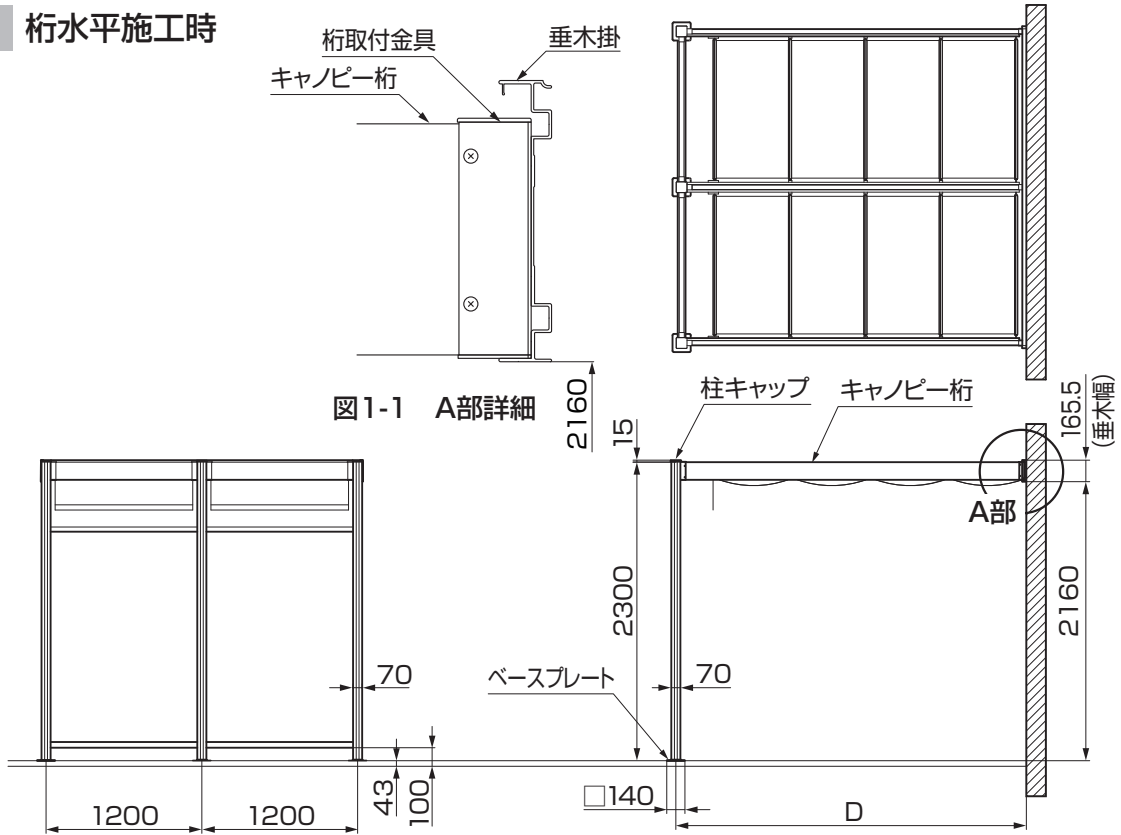


図1-1 A部詳細

1-2 桁傾斜施工時

表1-1

出幅	D	H	H1
7尺	2100	2679	529
9尺	2700	2840	690

※表は15°傾斜したときの最大値をあらわします。

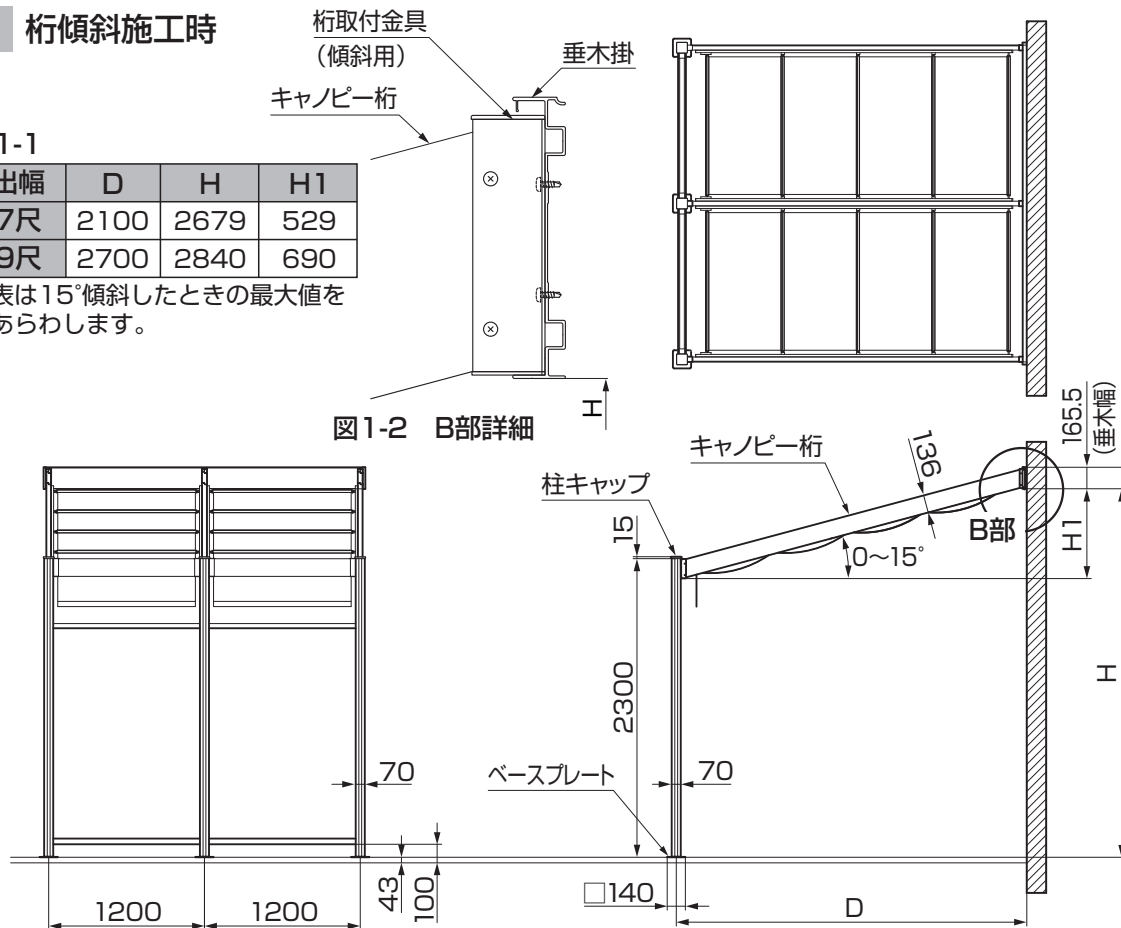


図1-2 B部詳細

1. つづき

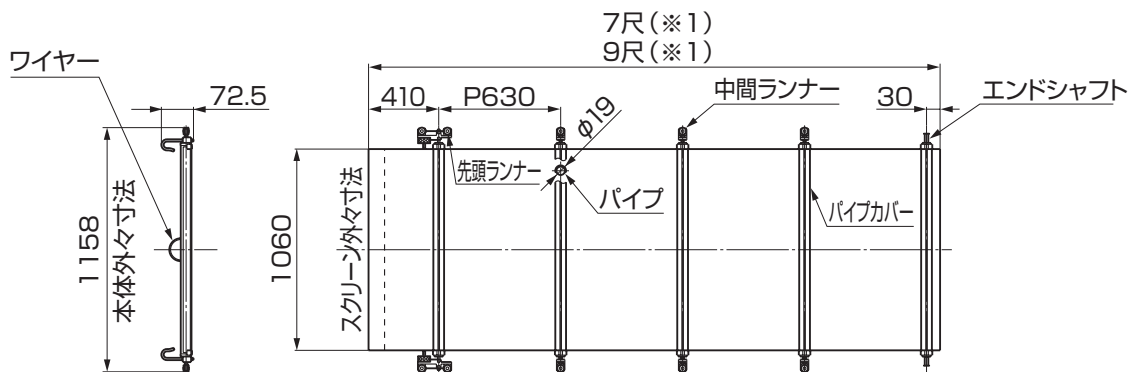


図1-3 キャンピ基本寸法図

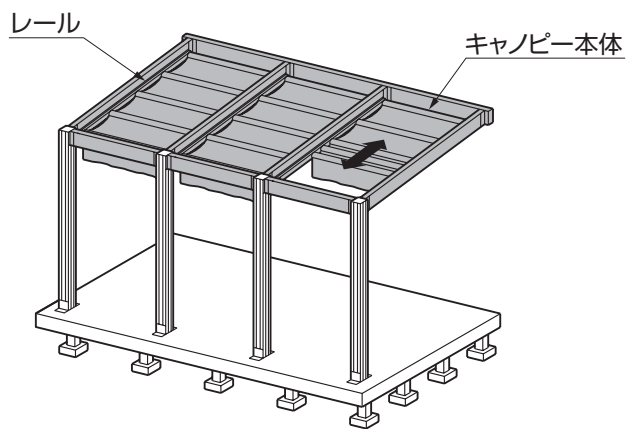


表1-2 キャンピー全長寸法(※1)

出幅	寸法内訳	合計
7尺	3P+410+30	2330
9尺	4P+410+30	2960

2. 主柱側の桁連結金具(傾斜用)取付け

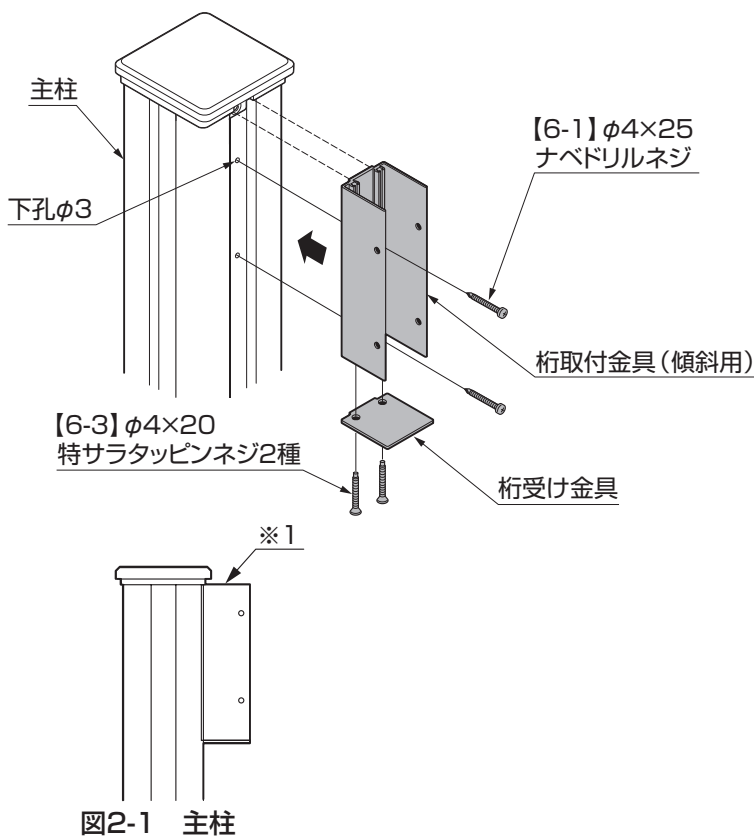


図2-1 主柱

- ① 桁受け金具を桁取付金具(傾斜用)下部に、【6-3】で取付けてください。
- ② 桁取付金具のネジ孔にそって、主柱にφ3の下孔をあけて、桁取付金具を主柱に、【6-1】で固定してください。

ポイント

- 柱キャップの下端部と桁取付金具の上面をあわせてください。(※1)

3. 垂木掛の加工と取付け ※ [] は桁取付金具(傾斜用)の寸法です。

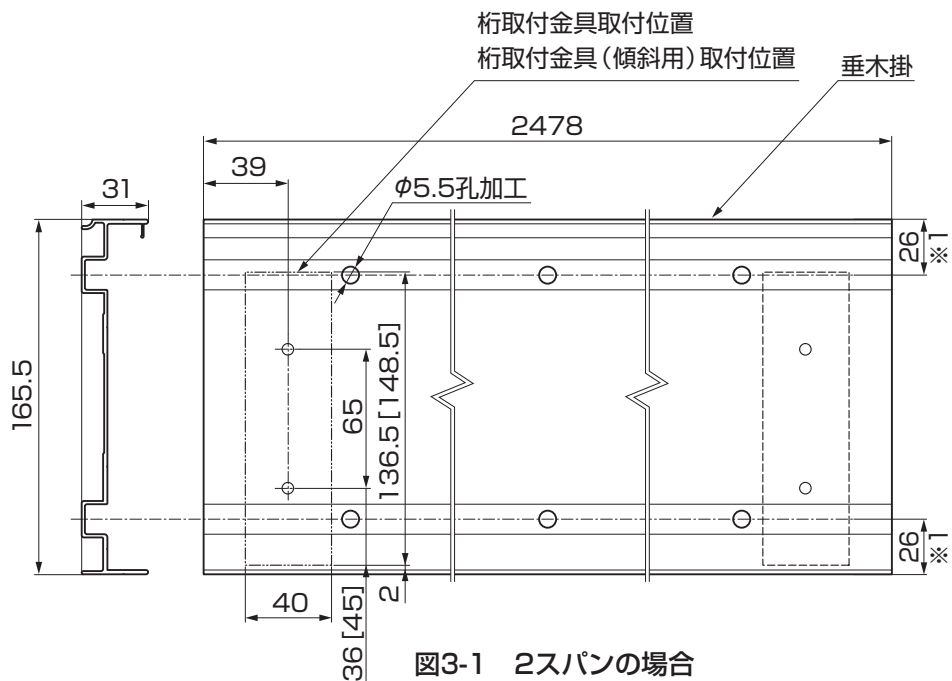


図3-1 2スパンの場合

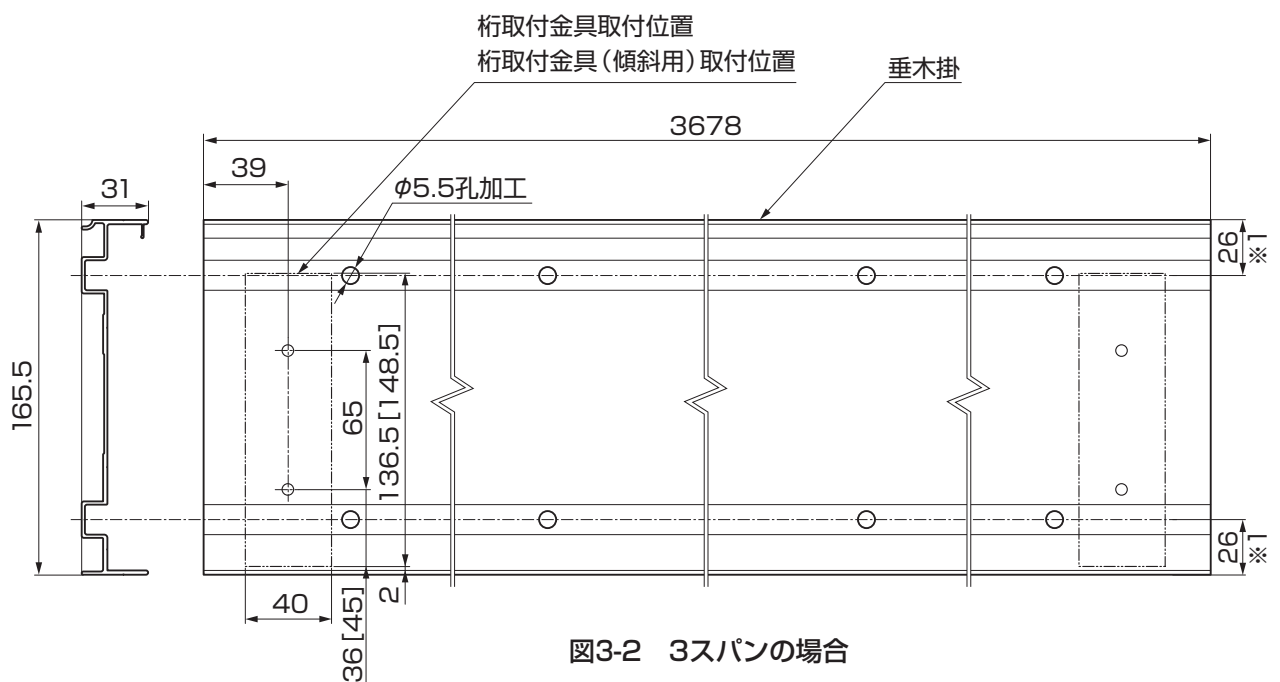


図3-2 3スパンの場合

①垂木掛に孔加工をしてください。(図3-1参照)(図3-2参照)

ポイント

●垂木掛孔加工は必ず躯体の柱、間柱などの構造材に合わせてください。

補足

●※1指示寸法上に、V溝があります。

3. つづき ※図は、垂木掛3スパンを示しています。

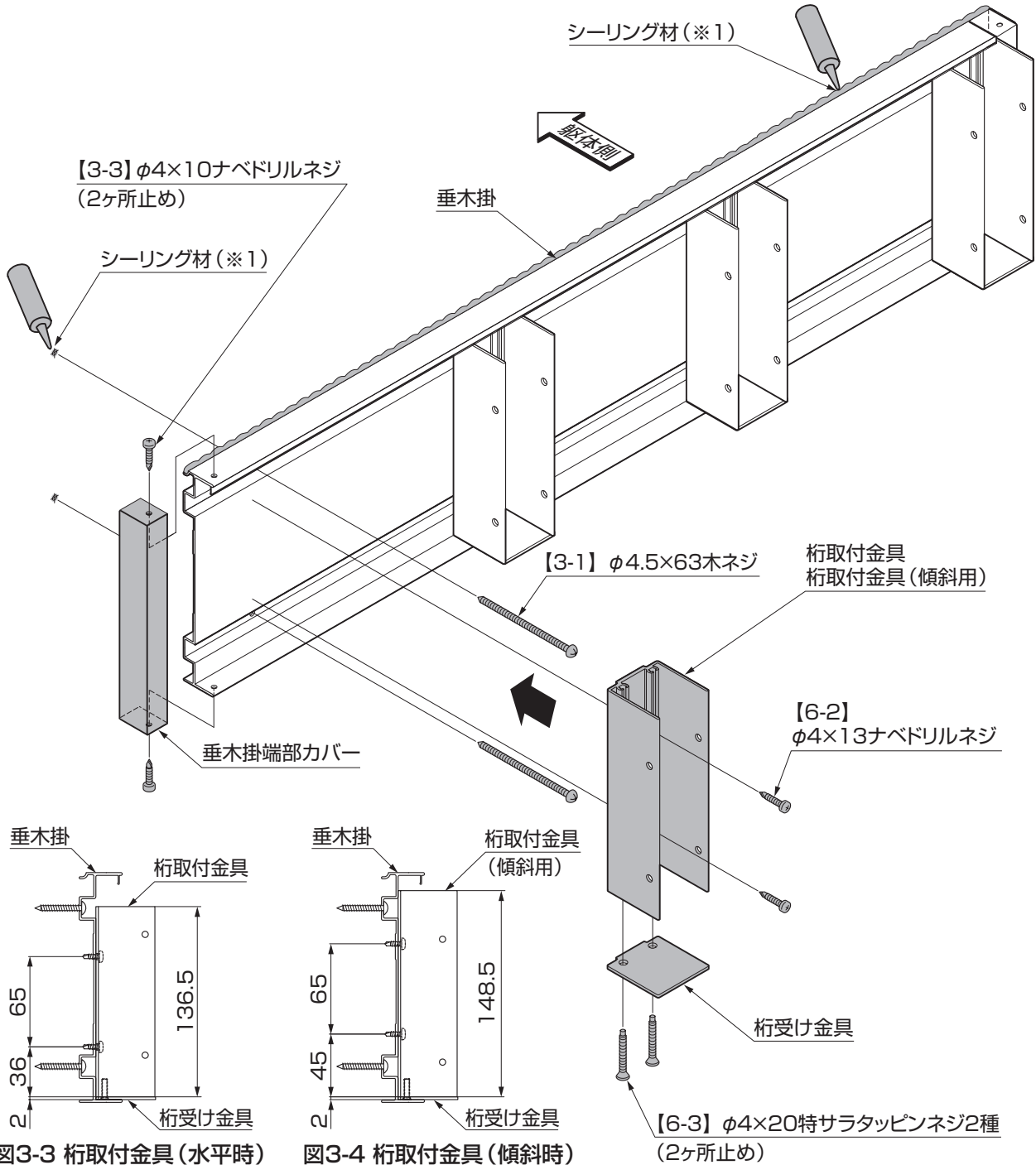


図3-3 桁取付金具(水平時)

図3-4 桁取付金具(傾斜時)

- ①垂木掛を躯体に、【3-1】で取付けてください。
- ②桁受け金具を桁取付金具に、【6-3】で取付けてください。
- ③桁取付金具を垂木掛に、【6-2】で取付けてください。(図3-3、図3-4参照)
- ④垂木掛端部カバーを垂木掛に、【3-3】で取付けてください。
- ⑤躯体にシーリングしてください。

ポイント

- 垂木掛の水平・垂直に注意してください。
- 指定の箇所に必ずシーリングをしてください。
- シーリング材は現場で手配してください。(※1)

4. 垂木掛化粧材の加工 **オプション**



図4-1 垂木掛化粧材の孔あけ

①垂木掛化粧材に、孔加工をしてください。
(図4-1参照)

5. 垂木掛化粧材の取付け ※図は、垂木掛2スパンを示しています。

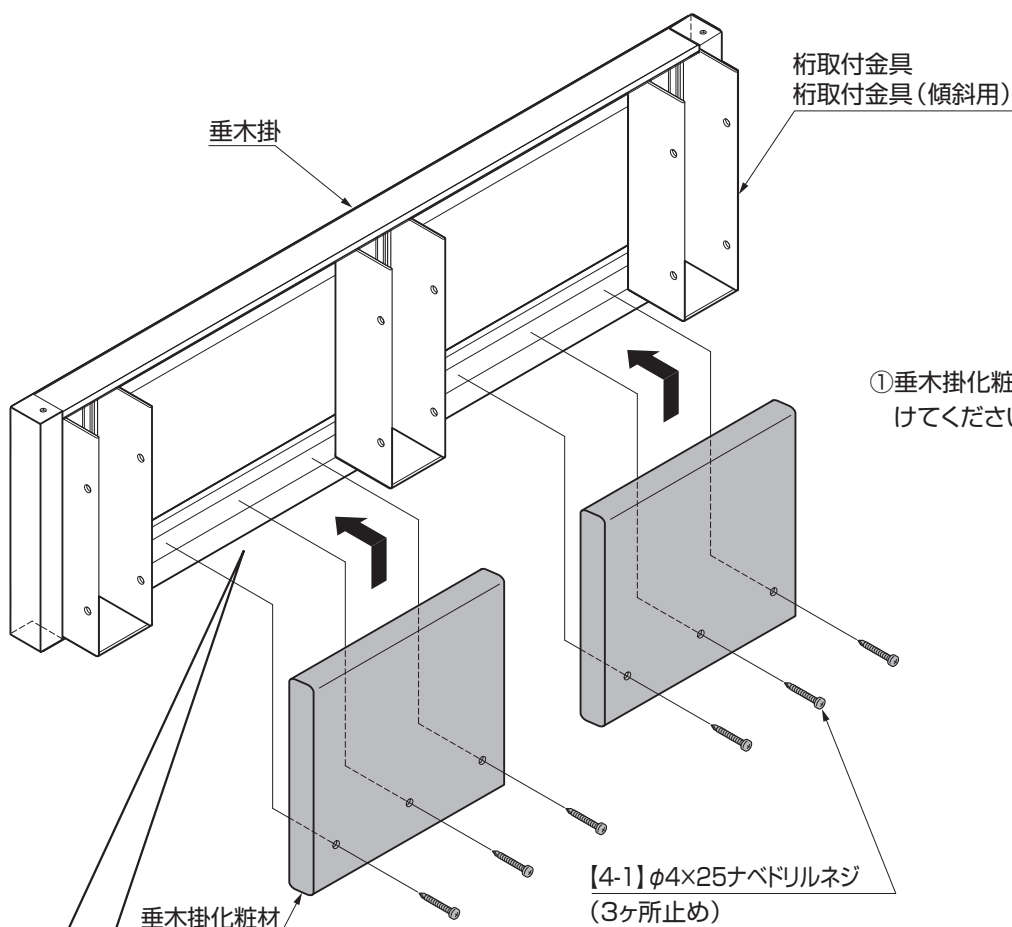


図5-1

①垂木掛化粧材を垂木掛に、【4-1】で取付けてください。(図5-1参照)

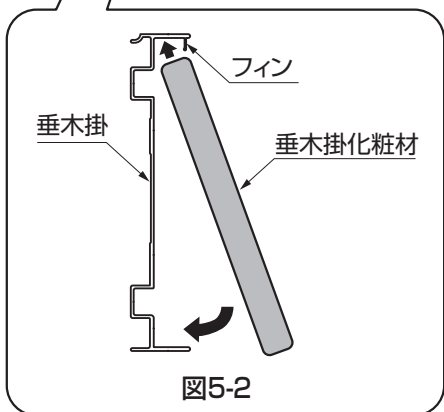


図5-2

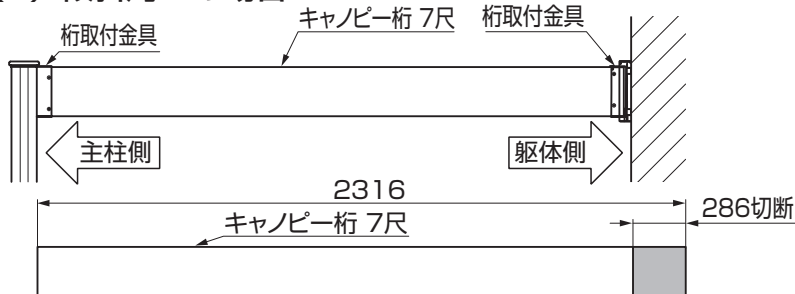
ポイント

- 垂木掛化粧材上端部を垂木掛のフィンに納めてから、【4-1】で固定してください。(図5-2参照)

6. 桁の加工

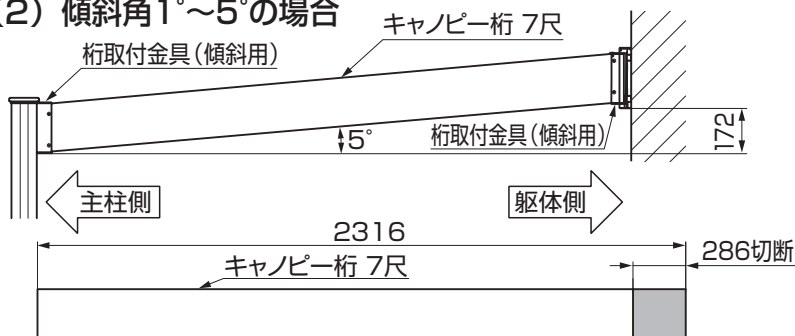
6-1 7尺桁の加工

(1) 傾斜角0°の場合

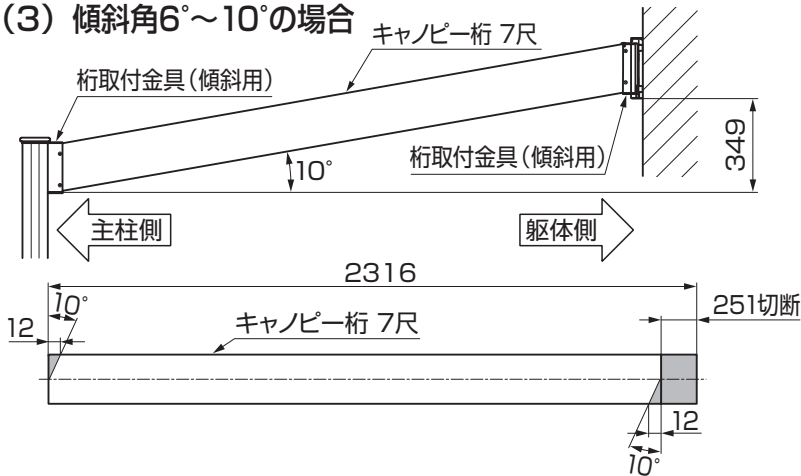


①桁を図のように加工してください。

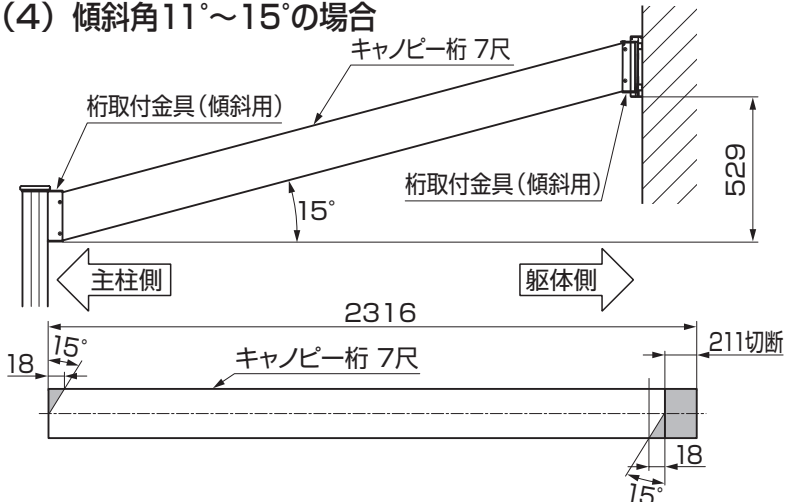
(2) 傾斜角1°~5°の場合



(3) 傾斜角6°~10°の場合



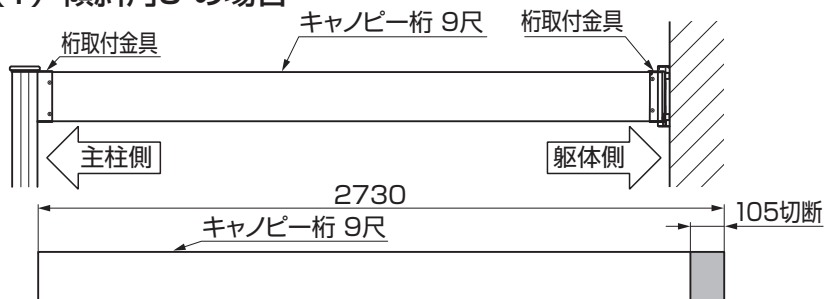
(4) 傾斜角11°~15°の場合



6. つづき

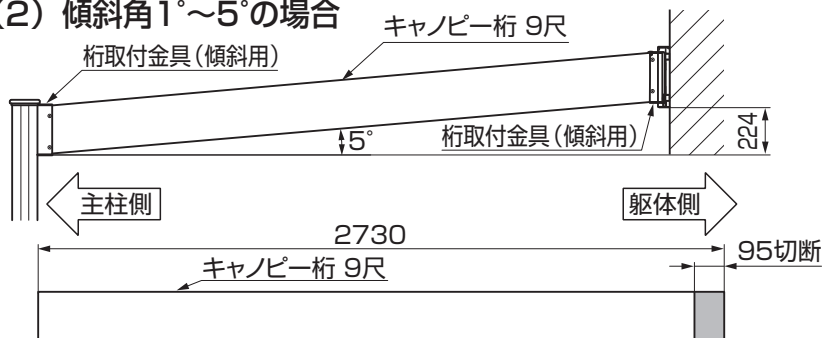
6-2 9尺桁の加工

(1) 傾斜角0°の場合

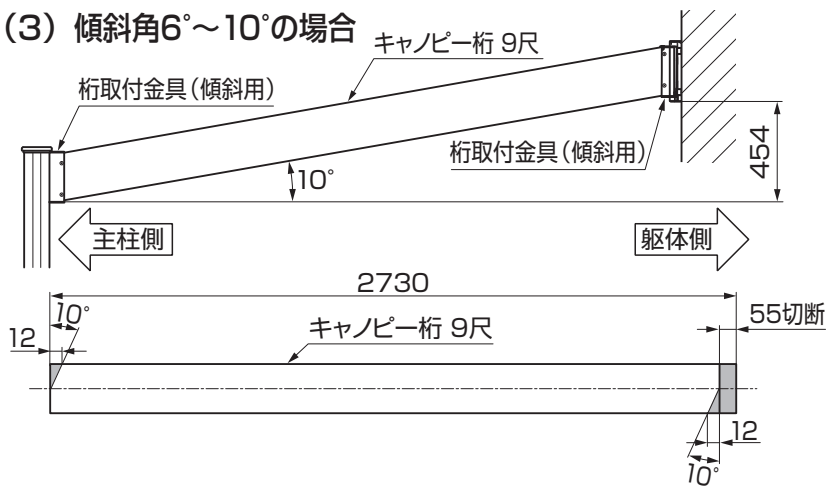


① 桁を図のように加工してください。

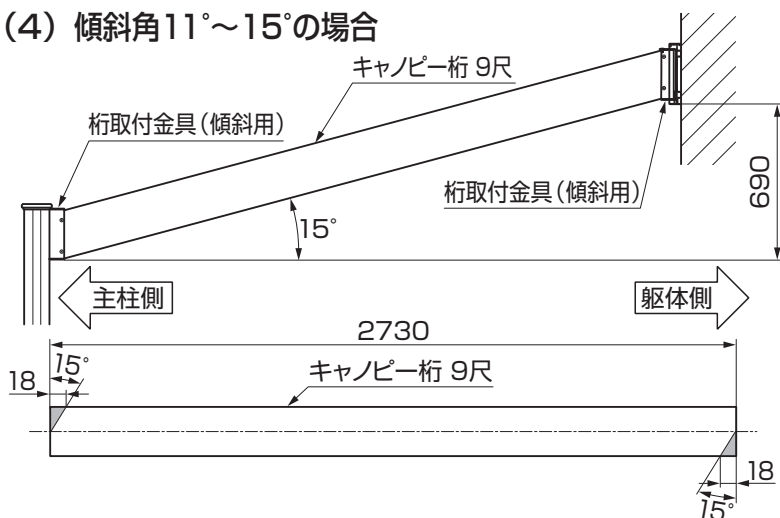
(2) 傾斜角1°~5°の場合



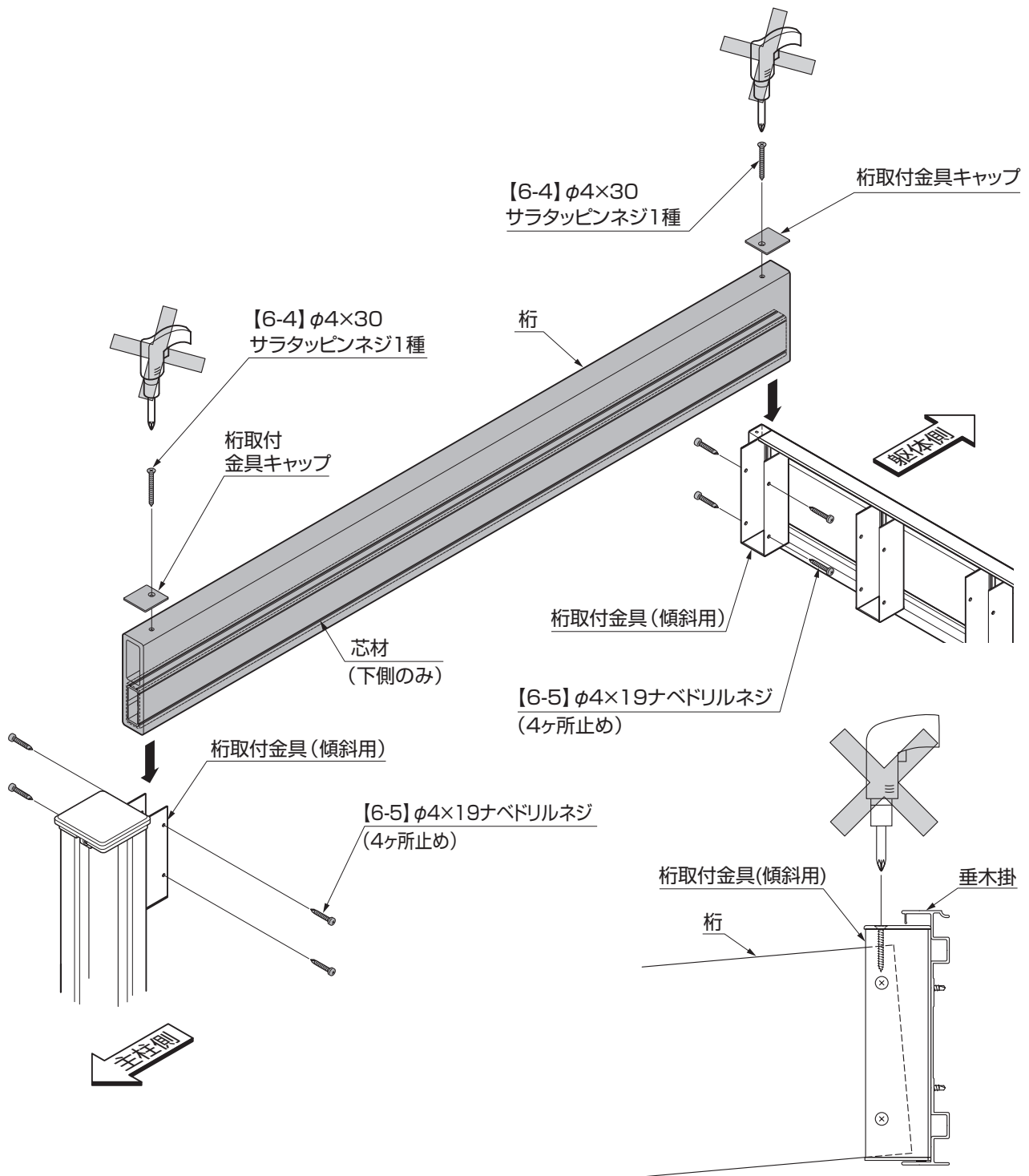
(3) 傾斜角6°~10°の場合



(4) 傾斜角11°~15°の場合



7. 桁の取付け



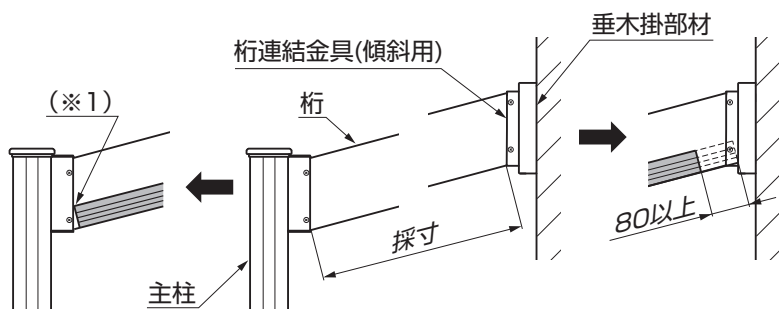
- ① 桁を桁取付金具に取付けてください。そのとき、芯材が下側になるように取付けてください。
- ② 桁と桁取付金具 (傾斜用) を、【6-5】で固定してください。
- ③ 桁取付金具キャップを桁取付金具 (傾斜用) に、【6-4】で取付けてください。

ポイント

- 芯材は、桁の端面に合わせて取付けてください。
- 桁取付金具キャップを取付けるとき、電動ドライバーにより締め込みすぎると割れる恐れがあります。

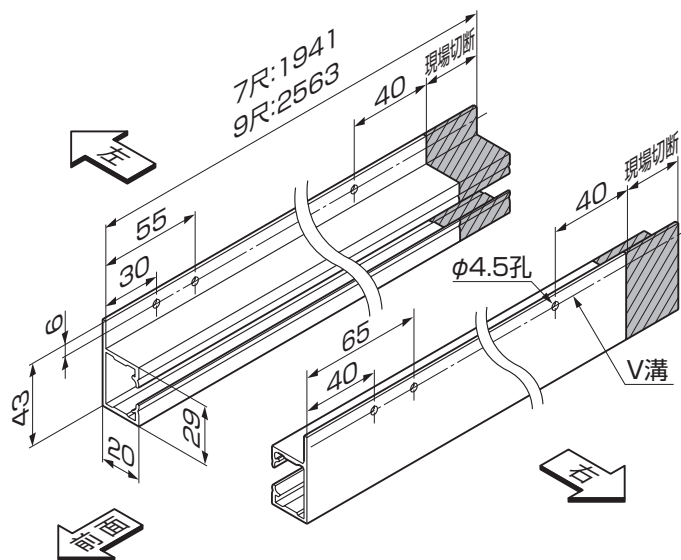
8. レールの切断と孔加工

8-1 レールの切断



- ①金具の内々寸法を、採寸してください。
- ②レールを、採寸した寸法にあわせて切断してください。
- ③図のように、レールを前側の金具へ突き当て(※1)、後側が80mm以上空くようにレールを切断してください。

8-2 レールの孔加工とレールエンドカバーの取付け

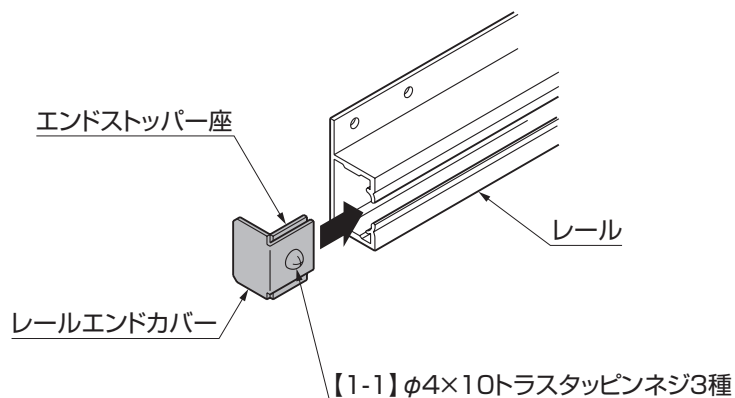


- ①図のように、V溝にφ4.5の孔をあけてください。
- ②①であけた孔の間に、下表を参考にして、同じ間隔でφ4.5の孔をあけてください。

サイズ	7R	9R
孔数	2	3

ポイント

- 左右で孔加工が変わります。加工時に注意してください。



- ③レールエンドカバーを、レールの前面に固定してください。

9. 本体およびストッパーの取付け

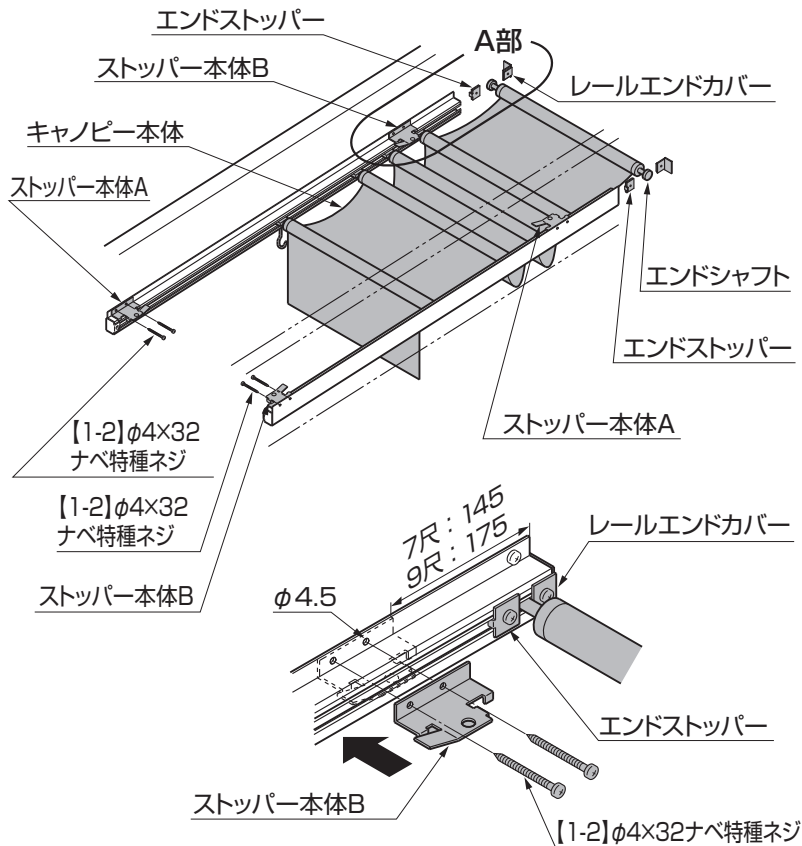


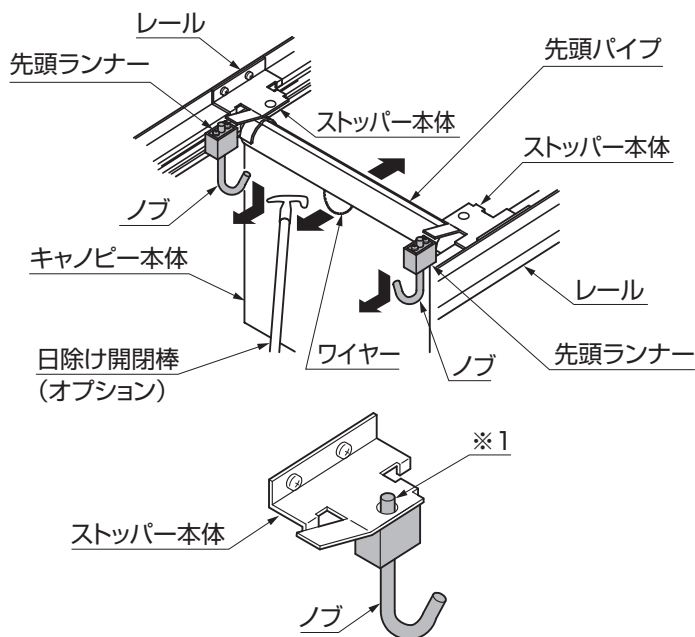
図9-1 A部詳細

- ① 図のようにレールの背側から本体を挿入してください。このとき、先頭のランナーのノブが下になるようにしてください。
- ② エンドシャフトを挿入する前に、エンドストッパーを向きに注意して挿入してください。
- ③ エンドシャフトを最後に挿入して、レールエンドカバーを取付けてください。
- ④ エンドストッパーを、エンドシャフトが動かないような位置で固定してください。
- ⑤ レール前側の「8. レールの切断と孔加工」で加工した孔に、ストッパー本体A・Bを固定してください。
- ⑥ 後側には位置出しをして、φ4.5の孔加工をした後、ストッパー本体A・Bを固定してください。(図9-1参照)

ポイント

- ストッパー本体A・Bを取付ける向きに注意してください。

10. キャノピーの作動確認



- ① ノブを下に引き下げて、ストッパー本体から先頭ランナーを外してください。
- ② 先頭パイプ中央のワイヤーを使って開閉してください。
- ③ 外側端のストッパーに、先頭ランナーのノブをおさめてください。

ポイント

- 引き出した時、または折りたたんだ時に、両端のノブがストッパー本体に確実に入っている(※1)ことを確認してください。
- 必ずワイヤーを使って開閉してください。キャノピー本体が破損するおそれがあります。

取説コード

E209

JWZ612479D
200603A_1041
201210E_1041